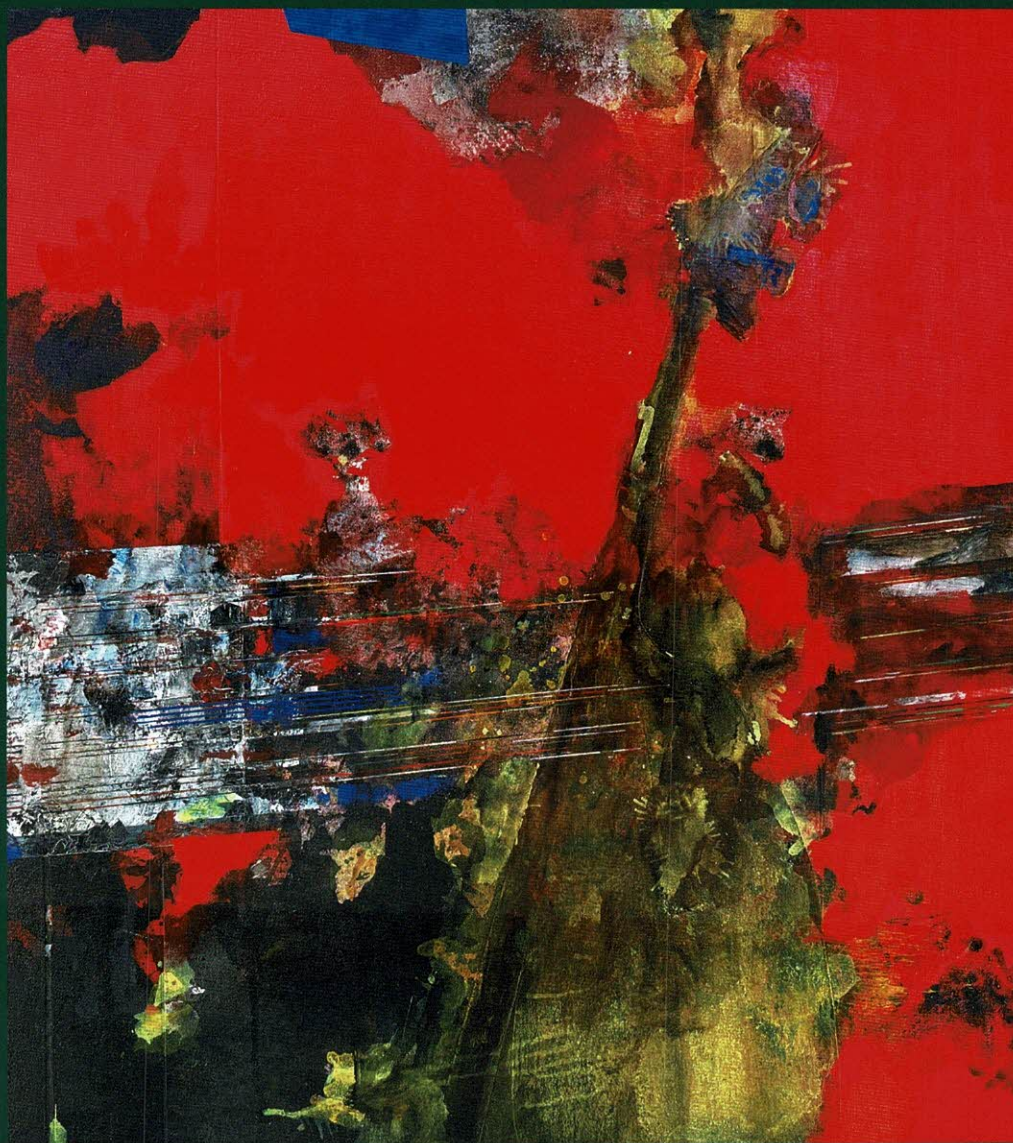


第128回 豊橋交響楽団定期演奏会

～重厚な響き・秘めた思い～



2022年12月11日(日)開場13:15 開演14:00/ライフポートとよはしコンサートホール



指揮：佐々木新平

曲目：J.ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 作品68
P.I.チャイコフスキー：幻想序曲「ロメオとジュリエット」
W.A.モーツァルト：歌劇「魔笛」序曲

入場料：一般(自由席) 2,000円 小中高生(自由席) 500円

※一部後援会指定席がございます。

※未就学児の入場は固くお断りいたします。(託児をご利用ください。)

※前売り券完売の場合、当日券の販売は行いません。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況については、政府および自治体の方針により、入場者数の上限変更をおこなう可能性がございます。

※マスクを着用していない方の入場は、固くお断りいたします。

チケット取り扱い (公財) 豊橋文化振興財団(穂の国とよはし芸術劇場PLAT内)

豊橋市民文化会館、ライフポートとよはし総合案内所

☆豊橋交響楽団ホームページからチケットの予約ができます <https://www.toyokyo.org/>

お問い合わせ先 090-3157-1661 (豊響事務局 小林)

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団 豊橋交響楽団

共催：豊橋市

協賛：サーラグループ

協力：公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟

後援：豊橋市教育委員会 豊橋ケーブルネットワーク株式会社[ティーズ]

やしの実FM 豊橋交響楽団後援会

お知らせ

託児：予約制・有料(500円)となっております。

予約締め切り：12月4日(日)

必要事項：①お子様のお名前 ②年齢

③連絡先電話番号 ④食物アレルギーの有無

予約先：豊橋交響楽団事務局

TEL・FAX (0532)62-1661

事務局携帯 090-3157-1661

無料送迎バス：詳細はチケット裏をご参照ください。

～重厚な響き・秘めた思い～

ウクライナの戦禍に心を痛めている方は多いと思います。「こんな時ロシアの作曲家であるチャイコフスキーの作品を取り上げていいのか?」と思われる方もいるかもしれませんが…。実は、チャイコフスキーはウクライナとの結びつきが強い作曲家です。

彼の祖父はウクライナ出身で、伝統的なウクライナの名刺「チャイカ」から改名してチャイコフスキーを名乗るようになりました。また、彼の交響曲第2番は3つのウクライナ民謡が使われ、「小ロシア(ウクライナ)」の愛称で親しまれています。彼はキーウの南にある町カーミアンカが気に入り、しばしば訪れていました。そしてロシアとウクライナは元来同じ民族だということは皆さんご存知ですね。

ロメオとジュリエットのテーマも「両家の反目を乗り越えて融和を」でしょうか。重厚な響きの奥にある平和への祈りを聴取ってください。

ブラームスの交響曲第1番の冒頭、ティンパニーの力強い連打は、重い扉を押し開ける呻(うめ)きのようです。彼がこの曲を書き上げるのに23年を要したのは有名な話ですね。

また、モーツァルトの魔笛は「悪魔が登場する恋と復讐」のお話。これらの曲に秘められた思いとは?ぜひ会場で耳を傾けてみてください。

今回、指揮には新進気鋭の佐々木新平さんが登場します。乞うご期待!

佐々木 新平(指揮者) Shimpei Sasaki, conductor

プロフィール

秋田県出身。東京学芸大学芸術文化課程音楽専攻を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。ヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選拔され、J.パヌラ、H.アンドレシュク、M.ストリンガーら巨匠たちの薫陶を受ける。2013年よりミュンヘンへ留学。ドイツを中心にヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年の第9回、2017年の第10回フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年プザンソン国際指揮者コンクールにおいて本選最終の8人に選出。

これまで国内主要楽団に客演。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団においては2010年より指揮研究員を務め、飯守泰次郎、矢崎彦太郎両氏をはじめとする指揮者のもとで活動。その後2019年まで同楽団アソシエイト・コンダクターを歴任した。2021年1月にはヤマハ吹奏楽団常任指揮者に就任し、吹奏楽の新たな境地を切り開く俊英としても期待が寄せられている。

2022年6月よりあきた芸術劇場ミルハスの音楽部門アドバイザーを務める。

現在オーケストラを中心に、吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。その活躍の様子はNHK-Eテレ「クラシック音楽館」、NHK-BSプレミアム公開収録コンサート、テレビ朝日「題名のない音楽会」等で放送された。その他、オーケストラによる多彩なレコーディングや映像収録、イベントでの指揮、さらに映画「マエストロ!」等名作における出演者への指揮指導および劇中音楽のスタジオ収録指揮を務めるなど、多方面に活動の幅を広げている。

しなやかな足取りで、ひたむきに遙かなる高みに向かう若き指揮者。

SDGs17 (つくる責任 つかう責任)

豊橋交響楽団は、フードロスなくす取り組みに賛同し、フードバンク活動に協力します。フードバンクとは、賞味期限が残っていても、やむを得ず処分されてしまう食料を、企業や個人から寄贈を受け、食料を必要としている人に無償で提供する活動です。皆様のご家庭に以下の食品がありましたら、演奏会当日、ライフポートとよはしへご持参ください。皆様のご協力をお願いいたします。

寄附をいただきたい食品

【賞味期限が明記され、おおむね2か月以上あるもの】

(1)家庭内の保存食(乾物、缶詰、レトルト食品) (2)調味料等(醤油、味噌、塩、食用油) (3)お米、お菓子、飲み物

音楽を愛する皆様へ

弊社は1874年の創業より、郷土の文化と教育の発展に貢献する企業を目指して参りました。新型コロナウイルスは、当たり前だったことが当たり前でなくなり、文化や教育、人の活動や生活までも様変わりさせました。文化を愛し、芸術を愛し、音楽を愛する皆様は、演奏する側も、聴く側もとてもつらかったと思います。徐々にコロナとうまく付き合い、少しずつ前に進み始めています。みんなで集まって音を響かせ、満員のホールでコンサートを全力で楽しめる日が早く来ることを、同じ文化を大切にしている者として心から願っています。音楽は人の心に大きな影響を与えます。最高のパフォーマンスで聴衆に幸せと平和を届けて下さい。

2022年 株式会社豊川堂 代表取締役社長 高須大輔

新しい知識との出会い

本の豊川堂



豊川堂英語教室

Honey
Bee
Project